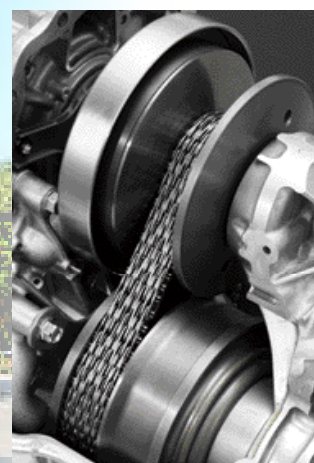
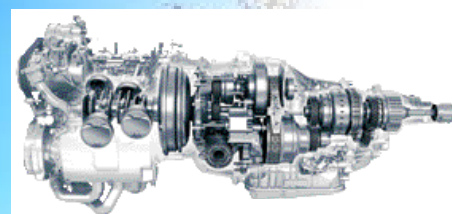


事業概要 (2012年3月31日現在)

所在地	〒181-8577 東京都三鷹市大沢3-9-6
土地面積	158,147m ²
建物面積	68,219m ²
従業員数	1,095人
主な生産品目	自動車用エンジン、トランスミッション の研究開発、実験

東京事業所



トップメッセージ



執行役員
東京事業所長
前田 聡

東京事業所は、スバル車のパワーユニット（エンジン・トランスミッション）開発を担うサイトとして、「安心と楽しさ」の追求と環境にやさしいクルマづくりを目指し、走行性能と環境安全性能を高い次元で両立させるためにたゆまぬ努力を続けています。

これからも、クルマの環境安全性能を左右する重要なポジションにあることを自覚するとともに、周辺地域や社会との共生の重要性を再認識しながら、環境に配慮した開発や事業活動に心掛け、燃費や排気ガスの性能向上、クリーンエネルギー自動車の開発などを通し「クリーンなパワーユニット」を提供することでお客様の期待にお応えし社会に貢献していきます。

地域社会とのかかわり

地域社会とのコミュニケーション

私たちは、住宅地に隣接する“都市型事業所”として、周辺地域の皆さまとのお付き合いを大切にしています。ともに豊かな社会を創造するために、安全防災体制の整備や、地域行事・クリーン活動などに取り組んでいます。



2011年6月 自衛消防審査会

三鷹市役所暫定管理地において行われた自衛消防訓練審査会において、当社から参加した男子隊・女子隊がW優勝を果たしました。ともに3年連続での優勝です。



2011年10月 スバルオータムフェスティバル(納涼祭)

節電対策などにより開催を見合わせていた夏の納涼祭を10月に開催しました。福島県喜多方市の物産展などの被災地復興支援コーナーも設置され、大変賑わいました。



2011年10月 所内一斉防災訓練

東京事業所に勤務するすべての社員を対象に、震度6強の大地震発生を想定した防災訓練を行いました。ハンゴ車での救出など実践的な訓練を行い、防災意識向上をはかることができました。



2011年11月 第10回「二輪車安全運転教室」

二輪車で交通事故を起こさないための運転技術向上を目的に、三鷹警察署ご協力のもと安全運転教室を開催しました。参加した13人の受講生は、白バイ隊員の指導に熱心に耳を傾けていました。



2011年1月 硬式野球部野球教室

武蔵野市営軟式野球場にて、当社硬式野球部による野球教室を開催しました。5年目を迎える今回は、約200人の小学生が参加し元気に指導を受けていました。



2011年2月 所内献血で78人の協力

東京事業所にて、東京都赤十字血液センターによる献血が実施されました。普段献血できる機会が少ないという方も多く参加いただき、78人の方々にご協力いただくことができました。

環境保全の取り組み

私たちは、自動車をはじめとする総合輸送機器メーカーとして、「地球環境問題への対応は経営における重要課題」と認識し、環境保全の取り組みを進めています。

地球温暖化防止への取り組み

CO₂ 排出量は、2010 年までに 1990 年実績比 22%の削減を目標に取り組みましたが、わずかに目標達成に届きませんでした。

これは、業績拡大に伴い、研究開発業務が増加したため、使用エネルギーが増えたことが原因です。

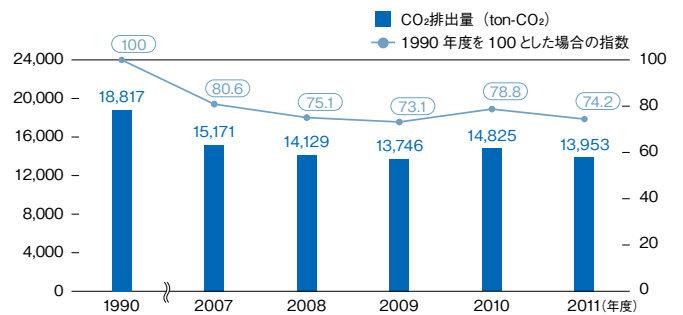
今後もさらに、CO₂ 排出量削減・省エネルギー活動に取り組み、地球温暖化防止に貢献していきます。

なお、2011 年度までの CO₂ 排出量の実績推移は右の図のとおりです。

東京都環境確保条例に基づき、地球温暖化対策計画書を公表いたします。

→[地球温暖化対策計画書](#)

CO₂排出量推移

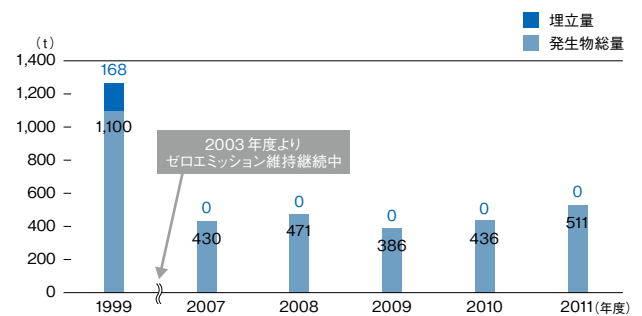


ゼロエミッションへの取り組み

2003 年に、ゼロエミッションを達成しました。

今後も、リサイクルの向上と廃棄物排出量の削減に向け努力していきます。

廃棄物発生総量と埋立処分の推移



新事務所本館の屋上に設置している太陽光発電

公害防止への取り組み

地域社会との共生や緑豊かな自然環境を維持していくため、排出ガスや排水の管理、環境リスク低減などに取り組み、環境事故や公害の発生を防止するための活動を推進しています。今後も、基準値超過・苦情を含めてゼロを目標に取り組んでいきます。

2011年度の環境関連測定結果

水質の測定結果は、法令はもとより法令よりも20% 厳しい自主基準値を設定し、取り組んでいます。

■ 水質測定結果

■ 三鷹市公共下水道

項目	規制値 (県条例)	自主 基準値	最大値	最小値	平均値
pH	5.7~8.7	5.9~8.4	8.4	7.6	8.1
BOD	300.0	240.0	240	42	128
SS	300.0	240.0	240	36	104
n-ヘキサン抽出物質(鉱物油)	5.0	4.0	4.0 未満	4.0 未満	4.0 未満
n-ヘキサン抽出物質(動植物油)	30.0	24.0	19	4.0 未満	5
全りん	16.0(8.0)	12.8	7.8	1.7	4.6
全窒素	120(60)	96	64	15	29
溶解性マンガ	10.0	8.0	0.05	0.02	0.04
シアン	1.0	0.8	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満

【記号】… pH:水素イオン濃度、BOD:生物化学的酸素要求量

SS:水中に浮遊または懸濁している直径2mm以下の粒子状物質

【単位】… 大腸菌=個/㎡、その他はpH除きmg/ℓ、全りん・全窒素の規制値は日間平均値

■ PRTR対象化学物質の取扱量、排出量など

【単位:kg】

物質番号	CAS番号	化学物質名	取扱量	大気排出量	水域排出量	移動量	消費量	除去処理量	リサイクル量	自社埋立量
53	100-41-4	エチルベンゼン	17,414	0.2			17,414			
43	107-21-1	エチレンジクロール	2,366				2,366			
80	1330-20-7	キシレン	73,879	0.8			73,879			
297	108-67-8	1,3,5-トリメチルベンゼン	13,889	0.0			13,889			
300	108-88-3	トルエン	239,685	8.8			239,685			
296	95-63-6	1,2,4-トリメチルベンゼン	48,493	0.2			48,493			
400	71-43-2	ベンゼン*1	7,100	0.9			7,100			
392	110-54-3	N-ヘキサン	23,482	5.2			23,482			
合 計			426,307	16.1	0	0	426,307	0	0	0

*0.5トン/年以上の取扱物質を記載しています。

※1 ベンゼンは特定第1種化学物質です。

沿革

1941年 5月	中島飛行機 三鷹研究所設立
1955年 4月	富士重工業(株) 三鷹製作所となる
1958年 2月	スバル360用空冷エンジン生産開始
1975年 8月	レオーネ用エンジン(SEEC-T)生産開始
1982年 2月	製造部門の群馬地区移転がスタート
1989年 2月	東京事業所に名称変更
1996年 10月	スバル開発本部ISO9001認証取得
1999年 3月	事業所内でのエンジン・トランスミッションの生産を終了(研究開発に集中)
2004年 1月	東京事業所サイトとしてISO14001認証を取得
2010年 1月	富士重工業としてISO14001統合認証を取得

▶ お問い合わせ先

東京事業所 総務部
TEL 0422-33-7010 FAX 0422-33-7777